

2022年10-12月のサッカーシューズ・アパレル市場規模、
前年同期比18.6%増、シューズが31.6%増と好調
＜スポーツシューズ・アパレル市場調査レポート＞

2023年3月14日
エヌピーディー・ジャパン株式会社

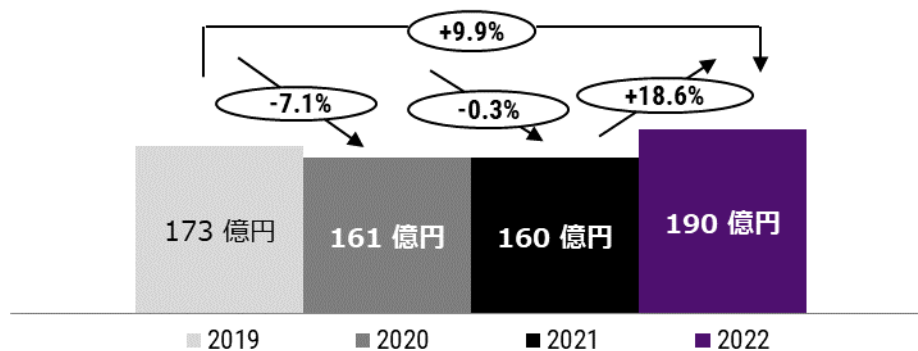
スポーツシューズ・アパレル市場情報サービス『Japan Sports Tracker^{*1}』を提供するエヌピーディー・ジャパン株式会社（東京都港区、クリストス・クリストフォロー代表）は、2022年10-12月のサッカーシューズ・アパレル市場概況分析レポートを2023年3月14日に公表します。

本分析レポートでは大きく以下のことが分かります。日本の2022年10-12月のサッカーシューズ・アパレル市場規模は190億円、前年同期比18.6%増と大きく成長しました。特にシューズ市場で前年同期比31.6%増と好調でした。

サッカーシューズ・アパレル市場規模、2022年10月-12月は前年同期比18.6%増

日本の2022年10-12月のサッカーシューズ・アパレル市場規模は190億円で前年同期比18.6%増と、大幅な増加となりました（図表1）。2019年同期比でも9.9%増で、コロナ以前の水準も大きく上回りました。

＜図表1＞ 10-12月サッカーシューズ・アパレル市場規模
（2019年～2022年）

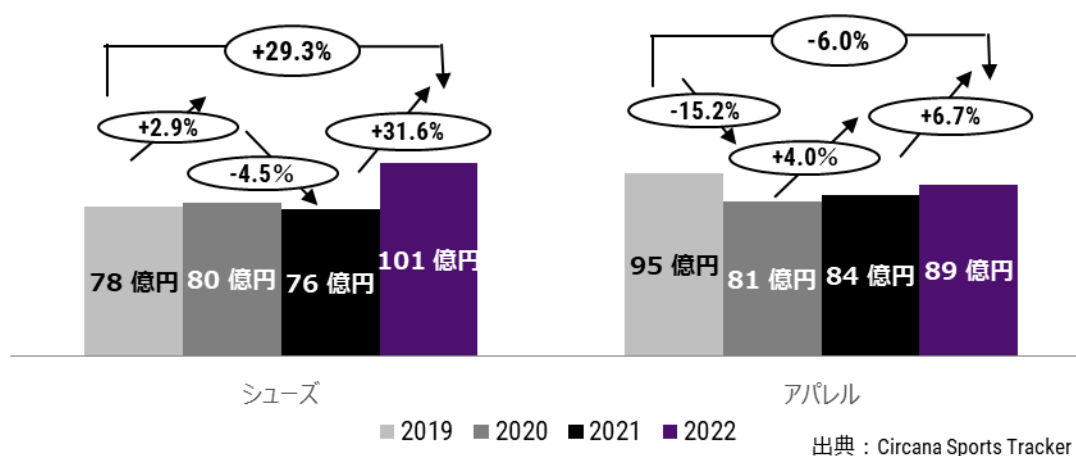


出典：Circana Sports Tracker

特にシューズで 31.6%増と大きく回復

シューズ・アパレル別に見ると、特にシューズが 31.6%増とサッカー全体の需要をけん引していることが分かります（図表 2）。一方アパレルの需要は 6.7%伸びているものの、19 年の水準まで回復するには至っていません。

<図表2> 10-12月シューズ・アパレル別 サッカー市場規模（2019年～2022年）



エヌピーディー・ジャパンのスポーツ事業部アカウントマネージャーである、伊藤和正（いとう・かずま）は、「22年の第4四半期にはサッカーの国際大会があり、それが需要を押し上げました。アパレルよりもシューズが伸びていることから、アパレルを着用して一緒に応援をするという需要よりも、実際にサッカーをプレーするためのシューズへの実需が強かったと考えられます。」と話します。

*1 Japan Sports Tracker

スポーツシューズ・アパレル市場における全国の消費者購買行動を時系列で把握できる日本で唯一の消費者パネルデータベースです。市場のトレンドやビジネスチャンス特定し売上を伸ばすために必要な、製品トレンドと消費者動向について包括的な情報が得られます。カテゴリ、ブランド、アイテムレベルで自社製品、競合他社製品のパフォーマンスを分析できます。

詳細 URL: <http://www.npdjapan.com/solutions/sports/>

■本件に関するお問い合わせ先

エヌピーディー・ジャパン株式会社

担当：伊藤 和正（いとう かずまさ）

〒108-0023 東京都港区芝浦 3-6-5 Biz Feel 田町 2F

TEL : 03-5798-7663

FAX : 03-5798-7665

Email : npdjapan.info@npd.com

■会社概要

会社名 エヌピーディー・ジャパン株式会社

英名 NPD Japan Ltd.

設立年月日 2003年 3月 31日

所在地 〒108-0023 東京都港区芝浦3-6-5 Biz Feel田町 2F

TEL (03) 5798 - 7663

FAX (03) 5798 - 7665

資本金 80,000,000円

株主 The Circana Group Inc. (100%)

代表者 クリストス・クリストフォロー

所属団体 一般社団法人日本マーケティング・リサーチ協会